

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 5年 4月 3日

事業所名 幼児室ポッポ

保護者等数(児童数)24 回収数16 割合 60 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	5			できればもっと広い方がよい	1人当たりの床面積2.47㎡以上が必要で、指導訓練室は延床面積43.5㎡あるので、基準は満たされている。更にのびのび遊ぶためにはもう一部屋あることが理想である。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		3		基準は管理者1名・児童指導員及び保育士2名以上である。大人との信頼関係を育てることを目標に支援しているため、今年度は、管理者1名(兼務)・児発管1名・児童指導員及び保育士6名・公認心理士1名・指導員4名配置している。一日7、8人の職員配置にしている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	1		2	子どもからの情報から推測すると、情報伝達がないように感じる。入口の階段がやや急に感じる。	子どもの安全を第一に考えて整備している。椅子やロッカーなど子どもが使用する場所にはその子のマークを貼って分かりやすいようにしている。必要に応じ絵カードやホワイトボードなどで視覚から情報が入りやすいようにしている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	1		1		感染予防も含め、日々支援後に清掃し、玩具等の消毒をし、清潔に保つようしている。その時の子どもたちの興味に合わせて玩具や活動に使用できる物を置く配置等考えて環境を整えている。
適切な 支援	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16					6ヶ月ごとに保護者とモニタリングを行い、その時の子どもの課題を考えて計画を作成している。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16					ガイドラインで示す支援内容から子どもに合わせて計画を作成している。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15			1	直接支援しているところを見ていないため分からない	計画書を日々の記録と一緒に目につく場所にファイルし、確認しながら記入している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者の提供	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13			3	直接支援しているところを見えていないため分からない	日々の活動プログラムは、その日の子どもたちの状況や様子を見ながらその子らしく遊べるように計画を立てている。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		3	9	もっと交流する機会を作りたい	園外先の公園やひろばなどで他の集団(保育園や幼稚園など)と子どもが興味を持った時には職員が間に入り、交流する機会を作っている。子どもの成長に合わせ、一時保育や他の集団など交流できる場の紹介等をしている。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15			1		入園説明会で説明し、変更等ある時には保護者会等で説明している。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16					個別支援計画作成時やモニタリング時に説明している。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	8	2	1	5		家族支援として、ペアレント・トレーニングは行っていないが、公認心理士による行動観察に基づく助言及び専門性の高い保護者への相談支援(グループ相談や個別相談)を行っている。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	2			連絡帳や写真等でどんな風に子どもが過ごしているか教えてもらっている。子どもに合わせて付き合ってもらっている	日々の連絡帳は保護者に分かりやすいように細かく記入している。連絡帳に記入できない部分は、送迎時や電話で詳しく伝えるようにしている。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1			定期的に行われている	保護者と話しやすい関係性を築けるように心がけている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	1		2		保護者会や親子行事の参加を促し、保護者が交流できる場を作っている。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15			1	丁寧に話してくれ悩みなど話しやすい	保護者からの相談等の申し入れなどには早急に対応できるように体制を整えている。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13			3		法人のFacebookは定期的に情報を発信するようにしている。お便りを今年度は定期的に発行できなかったのが、改善したい。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13			3		鍵付きの書庫で管理するなど、個人情報の管理には十分注意している。職員には定期的に守秘義務の徹底を指導している。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14			2		毎月の予定表に避難訓練の日を載せ、毎月1回必ず行っている。年6回は隣の事業所と合同避難訓練を実施している。マニュアルは各々策定している。今まで以上に保護者がマニュアルに目が通しやすいように改善したい。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12			4	どんな訓練をしたか知りたい	今年度法人全体で大地震が起こった想定で事業所ごとに避難経路の確認、安全確認、報告等の訓練を行った。今後も引き続き訓練を行って行く予定。情報を保護者に発信していきたい。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	16				楽しみにしている送迎車を見ると走って行く。幼稚園より行きたがる。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15	1			水分補給をこまめにしたい 家まで送迎していただけてありがたい	子どもが安全、安心に過ごせるように今後も考えて丁寧に支援していきたい

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。